【活用ガイドブック】山脈型キャリアモデル普及促進モデル事業

◆「山脈型キャリアモデル」とは◆

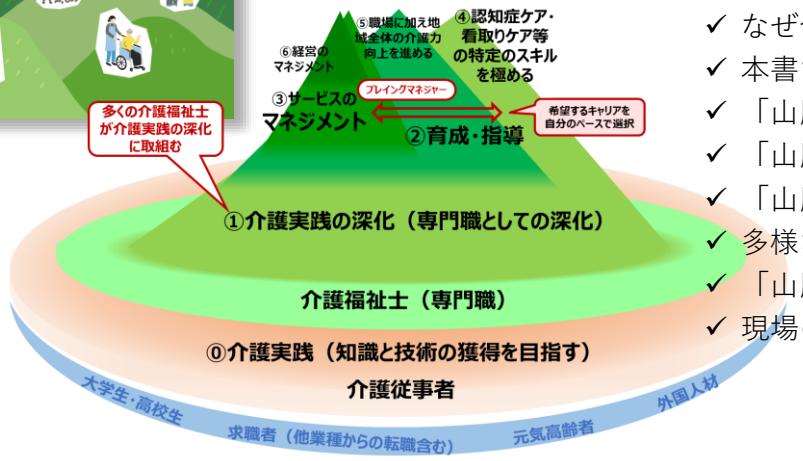
介護職員個々の意欲、能力、志向やライフステージ等に応じた多様なキャリアのあり方を示すもので、以下のような複数の到達点（担う役割や立場）の例が山脈の峰として示されていることが特徴。

- 管理職としてマネジメントを担う道
- 認知症ケア等の特定のスキルを極める道
- 住民へ介護知識等の指導を行い、地域の介護力向上を進める道
- 後輩の育成・指導を担う道

◆「山脈型キャリアモデル」の基本的な考え方◆

・自分自身でキャリアの選択ができること、興味・関心や状況が変わった場合に、立ち止まったり、方向を変えたりすることが可能。
・各到達点は固定化されたものではなく、法人（施設・事業所）の規模、体制、地域特性に合わせて調整できる柔軟なモデルであること。
・法人が事前に決めた複数のキャリアコースに介護職員を当てはめてコース別人材管理を行うものではなく、介護職員の個別のキャリア形成支援をするための考え方のモデルである。





◆活用ガイドブック目次◆

- ✓ 山脈型キャリアモデル普及促進モデル事業について
- ✓ 本ガイドブックの概要
- ✓ 本書の目的/本書の主な対象
- ✓ 「山脈型キャリアモデル」の基本的な考え方
- ✓ これから目指すべき「山脈型キャリアモデル」
- ✓ 「山脈型キャリアモデル」導入の意義
- ✓ なぜ今「山脈型キャリアモデル」が必要か
- ✓ 本書での「キャリア」に対する考え方
- ✓ 「山脈型キャリアモデル」の導入プロセス
- ✓ 「山脈型キャリアモデル」の活用のタイミング・方法
- ✓ 「山脈型キャリアモデル」活用時の留意事項
- ✓ 多様なキャリアを後押しするためにあわせて考えるとよいこと
- ✓ 「山脈型キャリアモデル」の効果～モデル事業協力者からの声～
- ✓ 現場の疑問に答える活用Q&A（シンポジウムより）

PwCコンサルティング合同会社
「山脈型キャリアモデル普及促進モデル事業」
実施について

本ガイドブックは厚生労働省令和7年度生活困窮者就労準備支援事業費等補助金「山脈型キャリアモデル普及促進モデル事業」で実施した、モデル法人へのキャリアパス検討支援と、シンポジウムを通じて得られた知見をまとめたものです。介護職員の多様なキャリア形成支援にご活用下さい。なお、詳細をまとめた報告書はこちらからご確認ください。https://www.pwc.com/jp/ja/knowledge/track-record/nursing-care2026.html

（出典）令和7年度生活困窮者就労準備支援事業費等補助金「山脈型キャリアモデル普及促進モデル事業」